

あけぼのライブラリー（ほのぼの/はつらつ）

事業主体 名称：もかけこどもひろば
住所：岡山県瀬戸内市邑久町虫明 4515-1

事業実施場所 岡山県瀬戸内市邑久町虫明 1501

～事業を始めるにあたって～

（地域の現状・課題・目標など） ※実績報告書（様式6）②目的、③概要・方法

子育て支援センターのない過疎集落で、未就学児とその保護者が気軽に立ち寄れる居場所がない。また、放課後の子どもたちの居場所が少なく、異年齢や多世代で交流できる場所がない。市立図書館は車で 20 分かかり、子どもやお年寄りには図書利用がしにくい地域である。

そのため、誰でも気軽に来られる交流拠点を設けて、子どもも大人も楽しく異年齢や多世代交流ができる場所を設置したい。絵本やおもちゃで遊んだり、参加者同士で交流したり、宿題をしたり、図書利用をしたり、それぞれのニーズに合う幅広い楽しみ方ができる場所をつくりたい。

～事業実施内容～

世代間交流事業 ネットワークづくり 居場所づくり 外遊び促進
アウトリーチ型訪問支援事業
協働実施推進事業

<第1回>

事業名 あけぼのほのぼのライブラリー

参加人数 日 時

木曜日 10時～12時

- 7/11 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 7/18 3名（親世代2名、子ども1名、うち親子1組）
- 7/25 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 8/1 1名（親世代1名）
- 8/8 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 8/15 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 8/22 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 8/29 台風接近のためお休み
- 9/12 4名（親世代2名、子ども2名、うち親子2組）
- 9/26 3名（親世代2名、子ども1名、うち親子1組）
- 10/3 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 10/10 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 10/17 1名（親世代1名）
- 10/24 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 10/31 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
- 11/7 3名（親世代2名、子ども1名、うち親子1組）
- 11/14 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）

- 11/21 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
11/28 3名（親世代2名、子ども1名、うち親子1組）
12/5 2名（親世代1名、子ども1名、うち親子1組）
12/12 1名（親世代1名）
12/19 1名（親世代1名）
12/26 1名（親世代1名）
1/9 1名（親世代1名）
1/16 1名（親世代1名）
1/23 1名（親世代1名）
1/30 1名（親世代1名）
2/6 1名（親世代1名）
2/13 1名（親世代1名）
2/27 1名（親世代1名）



活動の成果等 ※感想、事業内容の詳細などでも可。

未就学児がのびのびと自宅とは違う環境で遊ぶことができ、親もリラックスしてこどもの遊びを見守ることができる環境が作れていた。

しかし、地域内で幼稚園や保育園の所属のない未就学児は昨年度よりさらに減少している状況である。主に利用していた子どもも年度途中よりこども園入園となり、利用される親子が少ない結果となった。近隣地域の未就学児の親子も参加できるよう情報発信したが、利用者数増加はみられなかった。利用者のない日は、こども服の整理やあけぼのの家の清掃など環境整備に努めた。

<第2回>

事業名 あげぼのはつらっライブラリー

参加人数 日 時

金曜日 15～17時

- 7/12 12名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども9名）
- 7/19 17名（祖父母世代1名、親世代1名、子ども15名）
- 7/26 6名（祖父母世代1名、親世代1名、子ども4名）
- 8/2 27名（祖父母世代5名、親世代7名、子ども11名、大学生4名）
- 8/9 8名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども4名）
- 8/23 10名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども6名）
- 8/29 台風接近のためお休み
- 9/6 19名（祖父母世代2名、親世代2名、子ども15名）
- 9/13 18名（祖父母世代2名、親世代2名、子ども14名）
- 9/20 16名（祖父母世代1名、親世代3名、子ども12名）
- 9/27 17名（祖父母世代1名、親世代2名、子ども14名）
- 10/4 20名（祖父母世代2名、親世代2名、子ども16名）
- 10/11 11名（祖父母世代2名、親世代0名、子ども9名）
- 10/18 10名（祖父母世代1名、親世代1名、子ども8名）
- 10/25 37名（祖父母世代3名、親世代6名、子ども28名）
- 11/1 14名（祖父母世代1名、親世代2名、子ども11名）
- 11/8 15名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども11名）
- 11/15 11名（祖父母世代2名、親世代2名、子ども7名）
- 11/22 14名（祖父母世代3名、親世代0名、子ども11名）
- 11/29 17名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども13名）
- 12/6 16名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども13名）
- 12/13 15名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども11名）
- 12/15 17名（祖父母世代3名、親世代3名、子ども11名）
- 12/20 18名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども14名）
- 1/10 13名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども10名）
- 1/17 13名（祖父母世代2名、親世代0名、子ども11名）
- 1/24 16名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども13名）
- 1/31 12名（祖父母世代2名、親世代0名、子ども10名）
- 2/7 18名（祖父母世代3名、親世代2名、子ども13名）
- 2/14 13名（祖父母世代2名、親世代0名、子ども11名）
- 2/21 16名（祖父母世代3名、親世代3名、子ども10名）
- 2/28 15名（祖父母世代2名、親世代1名、子ども12名）



活動の成果等 ※感想、事業内容の詳細などでも可。

今年度は平均して約 15 名の利用者があり、昨年度よりも児童の参加者数が増えた。ハロウィンパーティーなどのイベントも開催し、親子連れで参加される方も多くあった。保護者の方にも子どもたちが遊んでいる環境を見てもらうこともでき、いい機会となった。

地域の中で子どもたちがのびのびと放課後を過ごすことができる場所として、保護者、児童、そして地域の方々に定着してきている印象がある。

見守りスタッフは高齢の方が多く、世代間交流ができる場所にもなっている。

また、参加児童は 1 年生～6 年生と幅広く、異年齢交流も活発となっている。

～事業を終えて～

○事業実施による効果

地域における子どもの居場所として、昨年度よりもさらに地域の方々に認知されている。放課後の居場所として活用するご家庭も増え、子どもたちもたのしんで参加している。

多世代・異年齢の交流ができ、双方にとっていい影響がある関わりができていると感じられる。

○今後の課題・展開

未就学児数の減少により、ほのぼのライブラリーの利用者が少ない現状となった。地域外からの利用者を増やすことも難しく、今後の継続は難しい印象がある。

はつらつライブラリーの利用児童数がかかなり増えている。見守りスタッフが昨年より少し減少していることもあり、子どもたちの安全のためにもスタッフの増員を検討している。

○まとめ

助成金により謝金が支払えることによりスタッフを安定して確保できていることで、子どもたちの遊び場所としての安全が担保されている。地域の交流拠点としてますます定着してきており、保護者・児童の認知度も高い。しかし、参加してくださる地域の方々の顔ぶれはなかなか増えていないこともあり、見守りスタッフの増員とともに地域の方々の居場所としても活用していきたい。